

国立病院機構熊本医療センター 2024年度研修プログラム



熊本医療センター研修プログラムの特色

幅広い疾患を研修

- 34の標ぼう診療科を有する550床の総合医療センター
- 救命救急センター・災害拠点病院・地域がん診療連携拠点病院

豊富・多様な症例を経験

- 年間約7,000台の救急車受入、2000人以上の重症患者入院
- 地域医療支援病院であり、多くの紹介患者が来院

シミュレーション教育の充実

- スキルアップラボセンターに多くのシミュレーターを保有
- 研修医対象のシミュレーション教育を多数開催

研究マインドの育成

- 各種学会発表
- EBMセミナー(臨床研究基礎セミナー)

多様な地域医療研修

- 熊本県内全域の多くの病院・医院と協力、充実した地域医療研修が可能

多くの学習の機会を提供

- 二の丸モーニングで毎週各診療科の最新情報を提供
- 地域医療研修センターでは、年間2,500回を超える公開研修会を開催

34の標ぼう診療科

総合診療科

腎臓内科

血液内科

腫瘍内科

糖尿病・
内分泌内科

呼吸器内科

感染症内科

消化器内科

循環器内科

脳神経内科

外科

心臓血管外科

脳神経外科

整形外科

形成外科

精神科

小児科

皮膚科

泌尿器科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

放射線科

病理診断科

救命救急科

麻酔科

歯科・口腔外科

救急医療

24時間365日

全職員を挙げて断らない救急医療

2021年度実績

救急患者総数 13,827人

救急車等 7,035台

熊本県防災ヘリ支援病院

365日体制でフライトドクター待機

2021年度実績

ヘリ受入件数 90件

防災ヘリによるヘリ救急活動 26件

救命救急センター 日本救急医学会指導医施設

2021年度実績

病院外心停止	177	重症体温異常	9
重症急性冠症候群	138	特殊感染症	18
重症大動脈疾患	26	重症呼吸不全	120
重症脳血管障害	145	重症急性心不全	56
重症外傷	270	重症出血性ショック	2
指肢切断	0	重症意識障害	75
重症熱傷	47	重篤な肝不全	1
重症急性中毒	47	重篤な急性腎不全	38
重症消化管出血	101	その他の重症病態	219
敗血症	168	合計	1,622

研修医の救急医療への貢献

救急外来の体制

- 平日日勤：ER責任医師（救命部など）1名以上
1年次研修医 数名（重症者搬送の場合は適宜応援あり）
- 休日日勤：ER責任医師（救命部・各診療科中堅医師）1名
各診療科医師 2名
2年次研修医 1名、1年次研修医 2名
- 休日夜勤：ER責任医師（救命部・各診療科中堅医師）1名
各診療科医師 1名
2年次研修医 1名、1年次研修医 1～2名

救命救急科ローテーション

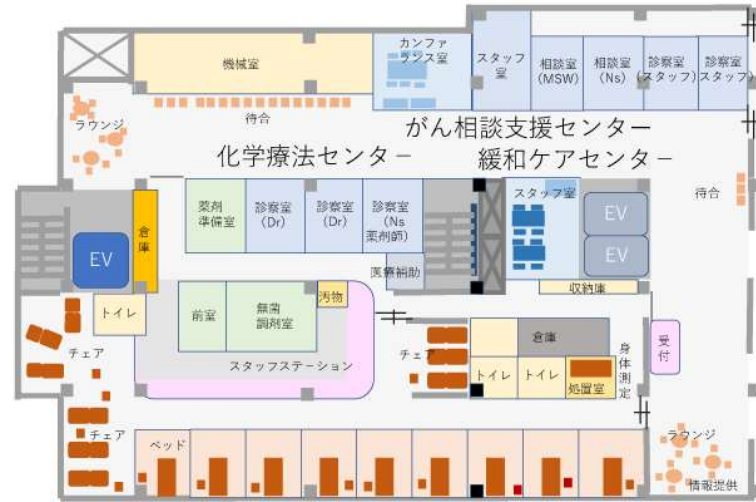
- 1年次 6週間（主に救急外来）
- 2年次 6週間（主に病棟重症者管理）

救急外来当直

- 1年次：夜勤、準夜勤、休日日勤 合計4回/月程度
- 2年次：平日/休日夜勤、休日日勤 合計3回/月程度

がん治療

がん総合医療センター (2020年3月開設)



がん拠点病院運営委員会

がん診療管理WG

情報共有・情報伝達 (診療記録改善、カンファランス構築)
 医療連携 (アライアンス強化、保険薬局との情報共有)
 集学性・専門性向上 (臨時Cancer Board活性化、新規事業計画)
 教育 (患者教育体制の整備、スタッフ育成体制整備)
 広報 (定期広報冊子の作成)

委員会の機能評価
 治療成績、収支決算、新規事業
 広報、教育・研修など

Cancer Board部会

臨時Cancer Boardの充実
 地域への公開

化学療法部会

標準化・統一化
 支持療法・同意書
 リスク管理の強化
 暴露対策
 毎日のカンファランス構築

緩和ケア部会

QOLモニタリング
 私の記録配布徹底
 緩和ケアセンター構想
 緩和ケア病棟構想
 在宅診療強化

がん相談支援部会

看護師・MSWの協働体制
 がん相談シート運用
 情報提供・医療連携強化
 がん相談支援センター構想

地域がん診療連携拠点病院

2021年度実績

口腔咽頭	29	子宮頸部	132
食道	31	子宮体部	61
胃	99	前立腺	145
大腸	231	膀胱	98
肝	56	脳脊髄	28
膵	55	甲状腺	15
肺	72	悪性血液疾患	390
皮膚	85	その他	241
乳房	87	合計	1855

シミュレーション教育



採血・静脈路確保研修



縫合研修



CV研修



PICC研修



救急蘇生法 (ICLS)



外傷初期診療

研究マインドの育成



各種学会発表
(各診療科)



EBMセミナー
(臨床研究の基礎セミナー)

多様な地域医療研修

菊池郡市医師会立病院

山鹿市民医療センター

小国公立病院

熊本市立植木病院
あけぼのクリニック
春日クリニック
松本外科内科医院
新町いえむらクリニック

阿蘇医療センター

国立病院機構熊本南病院

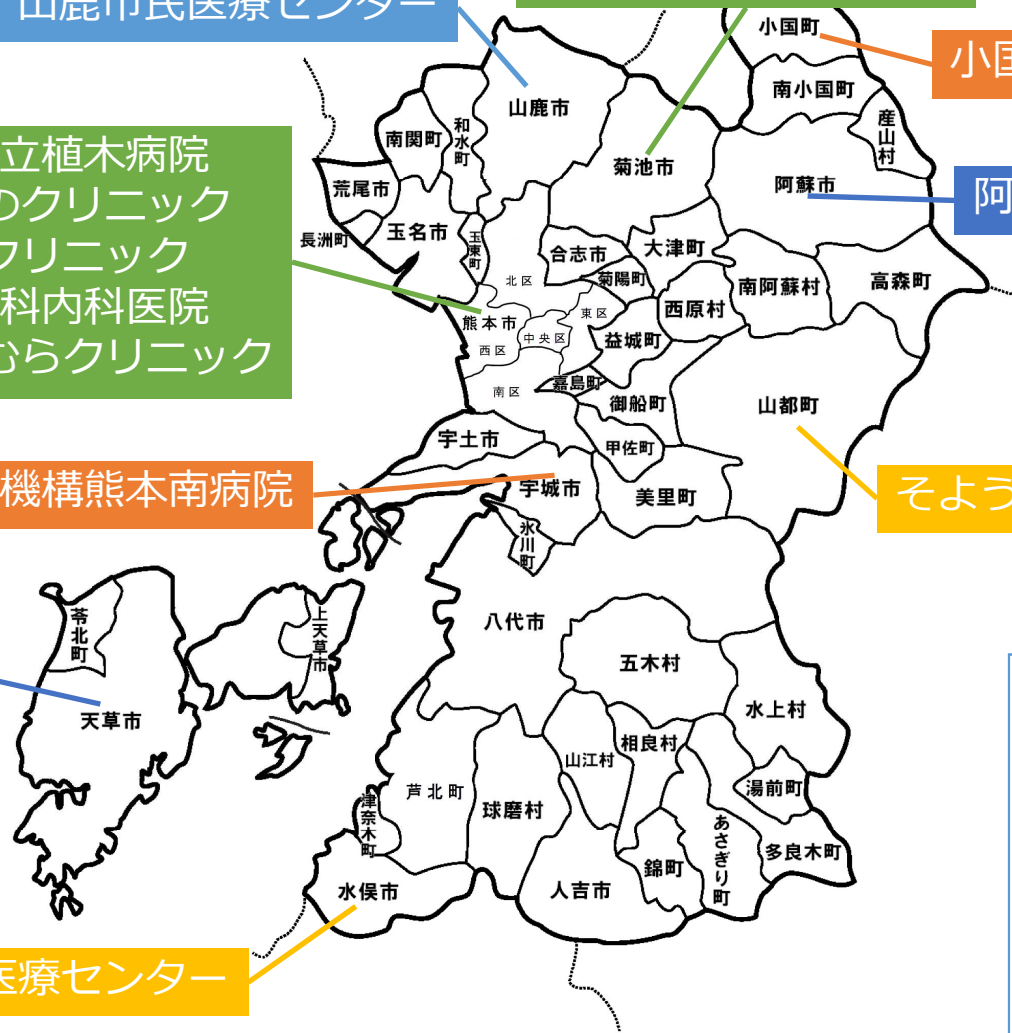
そよう病院

天草市立
牛深市民病院

プライマリケア研修プログラム

水俣市立総合医療センター

- 山鹿市民医療センター
- 小国公立病院
- 阿蘇医療センター
- そよう病院



モーニングセミナー

総論

院長	研修医にのぞむこと
副院長	医療安全
副院長	医療の質と保険診療
統括診療部長	臨床研修と日常診療の心構え
臨床研究部長	臨床研究の話
地域医療連携室長	医療連携
地域医療連携室MSW長	社会復帰支援
感染制御室長	院内感染対策
腫瘍内科副部長	緩和ケアとACP
企画課専門職	患者クレームと個人情報保護法
院内警備統括担当者	院内暴力対処法
教育研修科長	臨床倫理
小児科部長	虐待対応
救急医療支援担当者	病院における防災について
救命救急科医長	災害医療
放射線科副部長	救急疾患のCT
外科副部長	外傷初期診療
医療安全係長	医療安全からのフィードバック

各論

各科の救急医療に関する話

腎臓内科	形成外科
総合診療科	精神科
血液内科	小児科
腫瘍内科	皮膚科
糖尿病・内分泌内科	泌尿器科
呼吸器内科	産婦人科
感染症内科	眼科
消化器内科	耳鼻咽喉科
循環器内科	放射線科
脳神経内科	病理診断科
外科	救急科
心臓血管外科	麻酔科
脳神経外科	歯科・口腔外科
整形外科	

充実した研修環境



医局
(デスク・PCを貸与)



UpToDateや
オンラインジャーナルと契約あり



図書室
(多くの書籍の購読あり)

利便性の高い立地条件

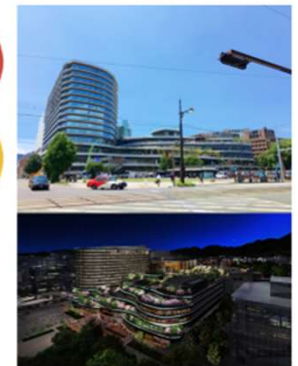


熊本城



サクラマチ
クマモト

SAKURA MACHI
Kumamoto



必修分野の研修期間

必修分野

- 内科 6週間×4診療科
(腎臓内科、血液内科、腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科から4診療科を選択)
- 外科 6週間
- 小児科 4週間
- 産婦人科 5週間 (うち1週間を指定の研修病院で研修)
- 精神科 4週間
- 救急科 12週間
- 麻酔科 6週間
- 一般外来 4週間 (うち2週間を地域医療研修中に並行研修)
- 地域医療 4～5週間 (ただし、プライマリケアプログラムは8週間)

選択分野

選択分野

- 27診療科

総合診療科 腎臓内科 血液内科 腫瘍内科 糖尿病・内分泌内科
呼吸器内科 感染症内科 消化器内科 循環器内科 脳神経内科 外
科 心臓血管外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 精神科 小児
科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 病
理診断科 救急科 麻酔科 歯科口腔外科

- 地域医療

- ※プライマリケアプログラムでは、2年次研修病院が研修を実施している診療科

熊本医療センター 研修プログラム

総合 研修プログラム

● 16名

プライマリケア 研修プログラム

● 3名

総合 研修プログラム

研修病院と研修期間

- 熊本医療センターで2年間研修を行う

		熊本医療センター						
1年次	内科 (6週)	内科 (6週)	内科 (6週)	外科 (6週)	麻酔科 (6週)	救急科 (6週)	精神科(4週) 小児科(4週) 産婦人科(4週)	
		熊本医療センター						
2年次	指定機関 産婦人科 (1週) 地域医療 (4-5週) <small>※一般外来(2週) を並行研修</small>	一般 外来 (2週)	救急科 (6週)	内科 (6週) <small>※内科系から 自由選択</small>	選択分野 (30週程度) <small>※ローテーション確定後も変更可</small>			

プライマリケア 研修プログラム

研修病院と研修期間

- 熊本医療センターで15か月間（1年次および2年次の1月～3月）研修を行う
- 2年次の4月～12月は、グループA病院で約7カ月、グループB病院で約2カ月研修を行う
 グループA病院：荒尾市民病院、くまもと県北病院、水俣市立総合医療センター（1病院を選択）
 グループB病院：山鹿市民医療センター、阿蘇医療センター、小国公立病院、そよう病院（1病院を選択）
 グループA病院、グループB病院ともに、1研修先あたり、研修医1名まで

1年次	熊本医療センター						
	内科 (6週)	内科 (6週)	内科 (6週)	外科 (6週)	麻酔科 (6週)	救急科 (4週)	精神科(4週) 小児科(4週) 産婦人科(4週)
2年次	グループA				グループB		熊本医療センター
	内科 (6週)	救急科 (6週)	選択分野 ※指定病院での産婦人科(1週)あり		地域医療 ※一般外来(2週)を並行研修		一般 外来 (2週) 選択分野

熊本大学卒後臨床研修プログラムとの協力

2年次プログラム

- 2年次を熊本医療センターで研修
- 主に未修了の必修分野と選択分野を研修

1年次プログラム

- 1年次を熊本医療センターで研修
- 産婦人科と地域医療を除く必修分野の研修（一般外来研修は1週間のみ）

救急研修

- 救急研修（12週間）のみを熊本医療センターで研修

**熊本医療センターでの研修は、楽な研修ではありませんが
充実した研修で、成長を実感できます**



2023年7月1日（土） 12:50～16:30

熊本医療センター「医学生のための臨床研修説明会」